

自分の住所・氏名を記入

			—				
--	--	--	---	--	--	--	--

長田局

料金後納
郵便兵庫県立青雲高等学校 兵庫県神戸市長田区池田谷町 2 丁目 5
電話 078-641-4200

折り目①

本校 2 階の提出箱に出すとき

1. 太線内を記入
2. 全てのプリントを重ね、ホッチキスで指定の 1 カ所をとめる。
3. ①②の折り目の線を順番に折る。

②

郵便で出すとき(上の 1,2 に続けて作業)

3. 青雲高校のあて名が見えるように重ねる。
4. ホッチキスで指定の 1 カ所をとめる。
5. 15 円分の切手をはる。(1 カ所)

その他の注意

本校が休みの日やあいている日でも夕方 5 時を過ぎて届いたとき→次にあく日の受付になります。

① 週火曜日と土曜日は本校は休みです。

② 祭日が火曜日やスクーリング、学校行事と重なったときは、他の日が振替休日になります。

折り目②

6 5 3 — 0 8 2 1

神戸市長田区池田谷町 2 丁目 5 番地

兵庫県立青雲高等学校

(電話 078-641-4200)

15円分
の切手を
はる

倫 理 (電子放送視聴)

担当者

先生

ホッチキス(郵送のときだけ)

倫理	電子放送視聴	年次一組	登録番号	評価
学習内容	NHK 高校講座 倫理 ソクラテス・儒家思想	—		合格・不合格
		氏名		

NHK 高校講座 倫理

第5回 「ソクラテス ～哲学の出発点～」と第13回「儒家思想 ～仁と礼の広がり～」



第5回「ソクラテス ～哲学の出発点～」
https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022130068_00000&lib=on#in=0&out=1200



第13回「儒家思想 ～仁と礼の広がり～」
https://www2.nhk.or.jp/kokokoza/watch/?das_id=D0022130076_00000&lib=on#in=0&out=1200

のラジオを聴いて、以下の課題にすべて取り組んで下さい。

1. ソクラテスの問答法

古代ギリシアでもっとも繁栄したポリス（都市国家）である（1）は、（2）民主制を行っており、議会や裁判で優れた弁論をすることは重要で、（3）たちが弁論術を発展させたが、反面、詭弁（こじつけの議論）がさかんになり、政治が混乱することもあった。

そんな中で活動したソクラテスは、自分には知恵があるとは思われないのに「ソクラテスより知恵のあるものはいない」という（4）神殿の神託がおりたことを受けて、自分よりも知恵があると思われる人々に対して（5）を繰り返した。

2. 無知の知とはどういうことか

問答を繰り返すことでソクラテスは、「人間にとって本当に大切なこと」つまり「（6）」については、誰一人として知らないことに気づいた。しかし、自分には知恵があると思っている人たちは、実際には知らないのに、知っていると思い込んでいた。

ソクラテスは自分には（7）がないと気づいている。しかし、他の人は気づいていない。この（8）に気づいている（「無知の知」を持つ）分だけ、ソクラテスは他の人々より知恵があることになる。

ソクラテスは、神が人間に、実際には知恵がないのに、あるという思い上がりをいさめようとしたのだと考えた。

3. ソクラテスの死と正義

ソクラテスは、知恵があると思い込んでいる人々の無知を暴いていったために、恨みを買って裁判にかけられることとなった。彼は裁判でも自分の正当性を堂々と主張し、不正を働いていない自分にふさわしいのは刑罰ではなく、国立迎賓館でもてなすことであるとまで主張した。その結果、一般市民の裁判官の（9）で、死刑判決が下された。

監獄にあっても、脱出して海外で過ごすように勧める誘いを、不当な判決を受けたからと言って脱獄が不正であることにはかわりはないと断って、死刑執行を受け入れた。

ソクラテスの考え方には賛否両論があるだろうが、ここに民主主義の難しさがあることは確かである。

〔Ⅱ〕「儒家思想」の放送を聞いて、空欄を埋めなさい。

キーワード → 諸子百家／儒家／孔子／『論語』／仁／礼／孟子／荀子

1. 諸子百家

紀元前8世紀前半から紀元前3世紀初め、中国で小国が乱立し、覇権闘争が繰り広げられていた時代を(10)時代というが、この間に起こったさまざまな学問の諸派を、諸子百家という。諸子百家には、戦術を研究する「(11)」、厳しい法律秩序による統治を説いた「法家」、外交交渉に奔走した「縦横家」、兼愛という差別のない人類愛を説いた「墨家」などが知られる。その中で、後代にもっとも大きな影響を残したのが、孔子を祖とする「儒家」と、老子・莊子を祖とする「道家」である。

2. 仁と礼の思想：孔子

儒家思想の祖、(12)は、紀元前6世紀、魯の国に生まれた。両親を早くに失い貧しかったが、独学でよく学び、有力者の厩番や蔵番から次第に出世し、やがて魯国の大司寇（法務大臣）にまでなった。しかし国政の乱れる中で職を辞し、理想の政治を実現できる士官先を求め50代半ばで諸国遍歴の旅に出る。十数年ののち魯国に戻り、弟子の教育に当たって70代半ばで没した。その言行は『論語』などに収められている。

周の時代に重んじられた(13)を尊重し、親子兄弟間の自然な情愛に倣う「(14)」による人間関係をもとに、優れた徳をもつ君子が政治を行うことを求めた。「仁」は忠恕（おもいやりとまごころ）であり、克己復礼（自分のわがままをおさえて古来の在り方を重んじること）であるなど、さまざまなかたちで仁は語られる。また、死後のことや超自然のことは語らないとして、あくまでも現実の世界の在り方について語ることを徹底した。孔子のもとには数多くの弟子たちが集まり、共同生活を送りながら、幅広い人間教育が行われた。

3. 儒家思想の発展

孔子の仁の教えを受け継いだのが(15)である。孟子は人間には(16)の心、すなわち「惻隱」（他者を見ていたたまれなく思う心）・「羞惡」（不正や悪を憎む心）・「辞讓」（譲ってへりくだる心）・「是非」（正しいこととまちがっていることを判断する能力）が生まれながらに備わっているのを、それを伸ばすことが大切であるという、性善説を説いた。一方、礼の教えに特に重点を置いたのが(17)である。

儒家思想は後代にも大きく発展し、宋の時代に生まれた(18)は、日本に伝わり江戸時代に幕府の公式の学問になるなど、影響を与え続けた。

[Ⅲ]「ソクラテス」「儒家思想」の内容について、分かったことやあなたの意見などを述べなさい。
(※ 手書きで10行以上記入すること。)

(10行)

これは、NHKラジオ第2 高校講座・倫理第5回、第13回をもとに、まとめたものです。